



Samsung Galaxy S8 Plusのバックガラスの交換

Samsung Galaxy S8 Plusのひび割れたり、ダメージの入ったバックガラスカバーを交換します。

作成者: Adam O'Camb



はじめに

Samsung Galaxy S8 Plusのバックパネルガラスを交換するにはこのガイドを参照してください。

交換用パーツに接着剤が付いていない場合は、リアガラスと指紋認証リーダー用に接着剤を購入する必要があります。プレカットされた接着剤や薄型の強力ボンドタイプのテープも使用できます。

ツール:

- [スパッジャー](#) (1)
- [iOpener](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

部品:

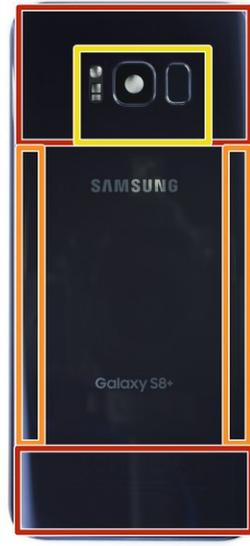
- [Galaxy S8 整備済ブランクリアガラスパネル](#) (1)
- [Galaxy S8+ Rear Glass Panel/Cover - Original](#) (1)
- [Galaxy S8 Plus Rear Cover Adhesive](#) (1)
- [Galaxy S8 Plus Fingerprint Sensor](#) (1)
- [Tesa 61395テープ](#) (1)
Thin, high-bond tape is required if the replacement part does not come with adhesive.
- [Galaxy S8/S8 + 指紋認証センサ用接着性ガスケット](#) (1)

手順 1 — バックガラス



- ① デバイスを開口すると防水性を失います。作業を始める前に、交換用の接着剤を用意してください。もし接着剤を交換しないでデバイスを組み立てた場合は、液体からのダメージにご注意ください。
 - [iOpenerを準備して](#)デバイス裏側の左端に約2分間載せてください。このiOpenerは、作業がしやすいようにバックカバーに付けられた接着剤を柔らかくします。
 - ① デバイスを十分に温めるために、iOpenerを数回にわたって温めて載せる作業を繰り返す必要があります。オーバーヒートを防ぐために、iOpenerの使用手順に従ってください。
- ⚠** ヘアドライヤーやヒートガンも代用品として使用できますが、デバイスのオーバーヒートにはご注意ください。OLEDディスプレイと内部バッテリーどちらも熱からのダメージに弱いからです。

手順 2



- 次の手順では、バックカバーに留められた接着剤を切断していきます。
- ⓘ 接着剤は1番目の画像で表示されているような留められ方です。この画像はカバーを取り外した後の内部の様子です。
- デバイスの外側からでも確認できるように、次のエリアの接着剤を切断しなければなりません。
 - 接着剤が多量に使用されているエリア
 - 接着剤が少量だけ使用されているエリア
 - このエリアは指紋認証センサー用のフレックスケーブルが搭載されているため、作業はしないでください。

手順 3



- 吸盤カップをできるだけ温めた端の付近に装着してください。
 - ① 吸盤カップをガラスのカーブしたエッジ上に装着するとうまく固定されません。そのためエッジ部分は避けてください。
 - ① デバイスのバックカバーにヒビが入った場合は、吸盤カップを使用するとうまく装着できません。[頑丈な強力テープを使ってカバーを持ち上げたり](#)、吸盤カップにスーパーボンドを付けてから持ち上げるとうまくいきます。
 - バックカバーの左端に付けた吸盤カップを持ち上げて、フレームとバックカバーの間に隙間を作ります。
 - ① この隙間を作るにはかなりの力が必要ですが、ツールを挿入できるだけの若干のスペースを作ってください。
 - ① 作業に困ったら、いつでも該当箇所を温めて接着剤を柔らかくしてください。接着剤はすぐに冷却されて硬くなります。そのため作業は素早く行います。
- ⚠️ [iOpenerを使用している場合は](#)、オーバーヒートしないように使用方法の手順に従ってください。iOpenerのジェルパックが爆発してしまうことがあります。**

手順 4



- 開口ピックを隙間に差し込みます。

⚠ 力を入れすぎたり、メタル製ツールでこじ開けようとするするとリアガラスにダメージが入ってしまいます。

i 便利な方法として、開口ピックが挿入できたら、接着剤の粘着力を弱めるために次の手順でイソプロピルアルコールを隙間に数滴注入してください。

手順 5



- 開口ピックをデバイスの左側端に沿ってスライドします。バックカバーに留められた接着剤を切断しながら進んでください。
- ⓘ 反対側まで到達したら、開口ピックを残したまま、2枚目のピックを準備してください。ピックを残しておくことで、接着剤が再装着するのを防ぎます。

手順 6



- 続けてデバイス下側の端に沿って接着剤を切断しながらスライドします。
 - ① 接着剤が冷却されて固まってきたら、必要に応じてバックカバーを再度温めてください。
 - ① この位置に付けられた接着剤の範囲は広いため、接着剤を完全に切断するには開口ピックを奥まで差し込まなければなりません。
- ここでも、作業を止めた位置に開口ピックを残して、3枚目の開口ピックを準備してください。

手順 7



- デバイス右側端と上部端の接着剤についても同じ方法でスライドします。

⚠ この手順では指紋認証センサーのフレックスケーブルが搭載されているため、あまり奥まで開口ピックを差し込むと切断してしまいます。手順2のガイドを確認しながら作業を進めてください。

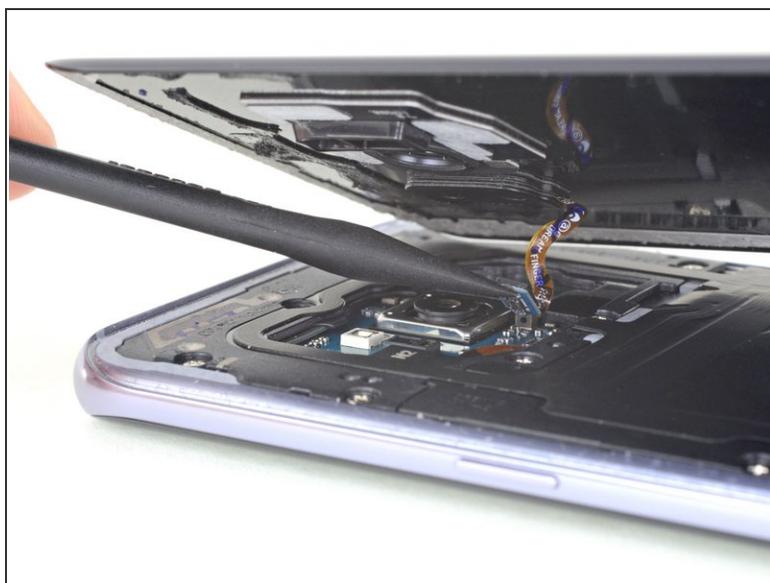
手順 8



⚠ バックカバーを完全に外さないでください。

- バックカバーを左側端と蝶番からゆっくりと持ち上げて開きます。

手順 9



- スパッジャーを使って指紋認証センサーのフレックスケーブルを持ち上げて、接続を外します。

手順 10



- ★ 再組み立ての間、指紋認証センサーケーブルを接続するには、ケーブルコネクタがきちんとソケット上に重なるまで、バックカバーを動かします。
 - それからスパジヤーの平面側先端を使って、ゆっくりとコネクタをまっすぐ下向きに押し込み、カチッと音がしたか確認してください。
 - i もしくは指先でコネクタを押し込むこともできます。ケーブルを引っ張り、圧力が掛からないようにご注意ください。
 - i この作業には忍耐と若干の練習が必要です。急がずゆっくり、無理やり接続しようと余分な力を入れないでください。

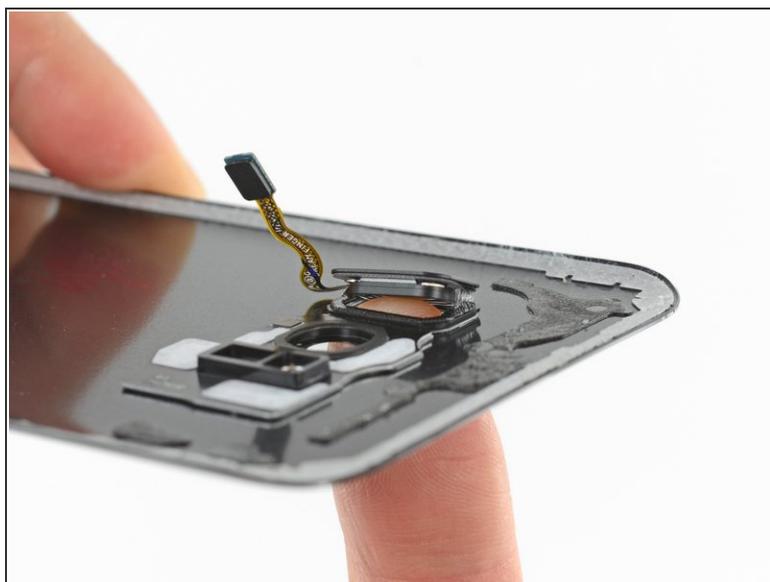
手順 11



- バックカバーを取り出します。
- ★ 新しいバックカバーをインストールするには：
 - ピンセットを使って、バックカバー両面とデバイスケースに付いた接着剤の残りを綺麗に剥がします。それから高濃度イソプロピルアルコール(90%以上)と糸くずの出ないリントフリーの布で綺麗に拭き取ります。新しい接着剤を使用するための表面の準備が完了します。

- デバイスの電源を入れて、修理の成果をテストしてください。それから新しい接着剤を装着して、デバイスの本体を組み立てます。
- ✦ バックカバーを再装着する際、もしくは事前に装着された接着剤なしのバックカバーを装着する場合は、[こちらのガイド](#)を参照してください。
- ⓘ デバイスの電源を入れて、修理結果をテストしてください。それから新しい接着剤を装着して、デバイス本体を組み立てます。
- ⓘ 希望に応じて、バックカバーに接着剤を装着しなくても組み立てることができます。大きな接着剤の塊を取り除くとバックカバーがぴったりと閉じます。装着が終わったらバックカバーを温めて圧力でシールをします。防水性はありませんが、この接着剤の役割は防水機能を目的に固定する以上の力があります。
- ✦ カメラのベゼルを新しいパーツに移植する必要があるかもしれません。該当する場合は、[こちらのカメラbezelsの交換ガイド](#)を参照してください。

手順 12 — バックガラス



- ☑ 新しい交換用のリアガラスパネルを取り付ける場合、指紋認証センサを新しい交換用リアガラスパネルに移さなければなりません。次の手順を参照してください。
 - リアガラスに留められた接着剤を柔らかくするため、iOpenerを温めて、指紋認証センサの上に載せます。
 - 丁寧にかつ、しっかりと指紋認証センサを外側から中に向けて、固定している接着剤から剥がれるまで押し出します。
- ⓘ 指紋認証センサを押し出せない場合は、さらに熱を当て、追加で開口ピックをセンサの端からスライドし接着剤を切断してください。

手順 13



- 指紋センサーの接着剤が損傷していない場合は再利用できますが、損傷した場合は古い接着剤を取り外して交換する必要があります。
- 古い接着剤を除去した後、高濃度のイソプロピルアルコール(90%以上)で指紋センサーの端を綺麗に拭き取って、新しい接着剤を装着してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

この修理を完成后、[このガイドに従って](#) 修理がうまくいったかどうかテストしてください。